

# WIDIS応用型

「ボランティア広域情報共有マップシステム」

## 操作マニュアル Ver1.0

(災害情報ボランティア情報発信訓練用)

作成者

干川剛史(大妻女子大学)

[HGF00715@nifty.com](mailto:HGF00715@nifty.com)

<http://thoshikawa.com/VDBmanual/manual.htm>に掲載

# ※地図情報の表示のための手順※

- <http://denshikokudo.jmc.or.jp/docs/agreement.htm>にアクセスして、画面の一番下の「同意する」ボタンを押して、表示された画面の「電子国土WebシステムプラグインVersion 1.1.2のダウンロード」をクリック
- 表示される画面の一番下の「上記2つの規約に承諾して、電子国土 Web システムプラグインVersion 1.1.2 をインストールする」をクリック
- ダウンロード画面の「開く」ボタンを押して
- 電子国土Webシステムプラグインをインストール

# ※地図情報の表示のための手順※

- インストールできたら、  
<http://cyberjapan.jp/index3.html>にアクセスし、電子国土の地図が表示できるかどうか試す
- その時に、「Active XをONにする」かどうか聞いてくるので、「ONにする」
- そうすると電子国土の地図が正常に表示されるようになる
- それができたら、  
<http://daidai.seiryo-lab.jp/disaster/iwate/test2.php>  
に戻って、「岩手・宮城内陸地震登録データ一覧」にある情報一覧から見たい情報の「25000」のボタンを押すと、電子国土の地図が表示される。

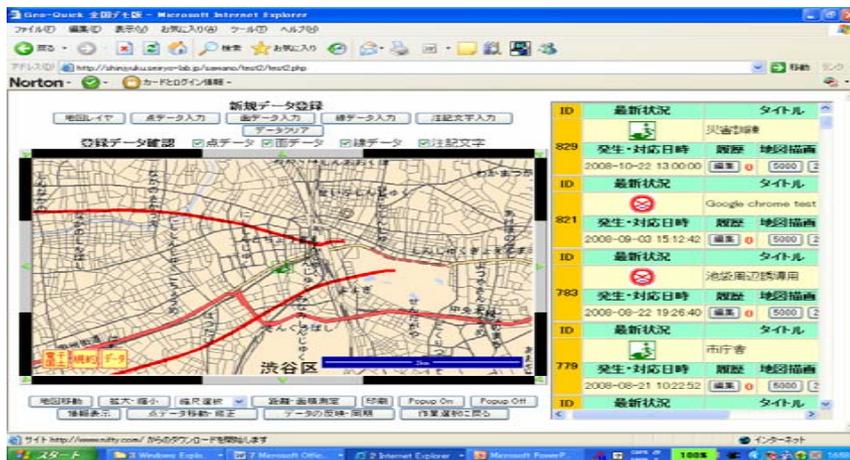
# 1. システムへのアクセス

<http://shinjyuku.seiryo-lab.jp/sawano/test2/test2.php>

にアクセスする。

- ID:
- PW:

を入力する。



# 2. 地図画面への情報の書き込み



## (1) 画面の拡大・縮小

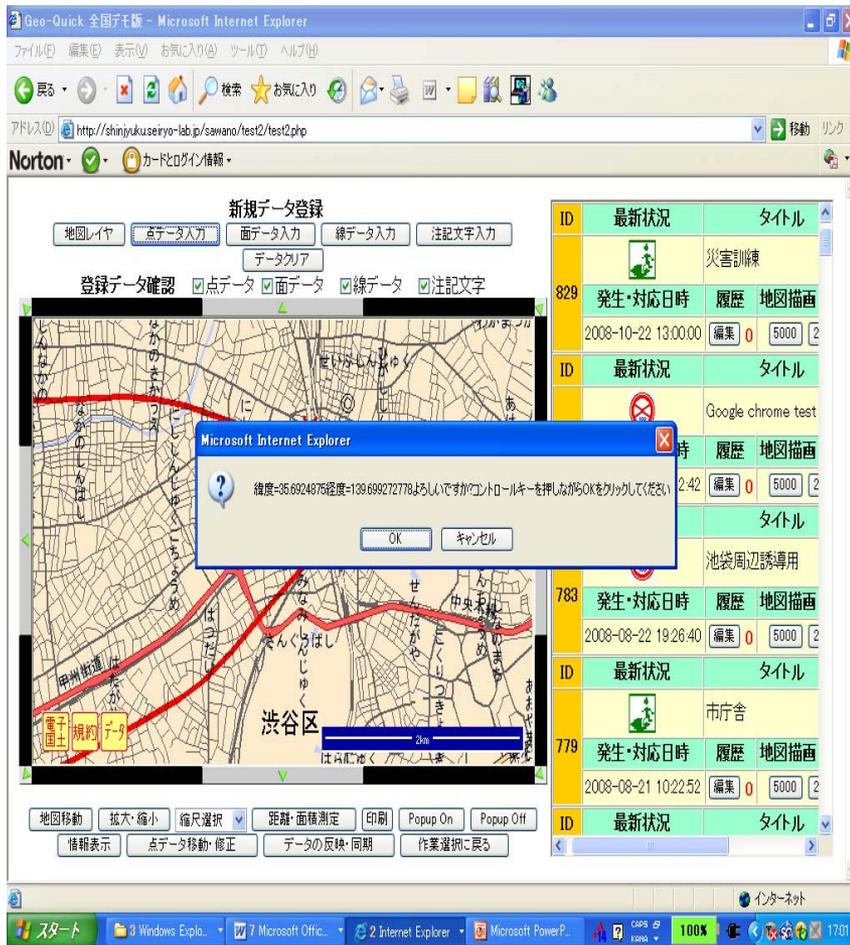
- 「拡大・縮小」ボタンをクリックすると、虫眼鏡のマークが現れる。任意の地点にそのマークを置き、マウスの左ボタンをクリックすると地図が拡大され、マウスの右ボタンをクリックすると地図が縮小される。



## (2) 地図画面の移動

- 「地図移動」ボタンを押し、手のマークが現れたら、マウスの左ボタンを押しながら、手のマークを移動させると地図画面が移動する。

## 2. 地図画面へ情報の書き込み



### (3) 地図への点・線・面の書き込み

○「点データ」、「面データ」、「線データ」いずれかのボタンをクリックし、任意の地点をポイントするか、面を描くか、線を描くかした後に、ダブルクリックすると、その地点の緯度・経度が示され、「OK」ボタンをctrlキーと一緒にクリックすると、書き込み画面が現れる。

※各種データを画面から消去したり変更したりする場合は、「データクリア」ボタンをクリックする。

## 2. 地図画面へ情報の書き込み



(4) 情報入力画面での情報の入力

- ①「貼り付ける地点の種類」を地図の当該地点にあてはまるアイコン(例えば、出火箇所)を選ぶ。
- ②「発生日時」を選ぶ
- ③情報のタイトルを書き込む

## 2. 地図画面へ情報の書き込み

The screenshot shows a web browser window with the URL <http://shinjyuku.seiryu-lab.jp>. The page is titled "GEO-Quick 点データ入力". The main content area is green and contains the following fields:

- 情報のタイトル: [Text input field]
- 住所: [Text input field]
- 属性情報のリンク: [Text input field]
- 情報の内容: [Text area]
- 入力担当: [Text input field]
- 対応状況: [Text area]
- 対応担当: [Text input field]
- 結果報告: [Text area]

On the right side, there is a table of existing entries:

最新状況	タイトル
	災害訓練
発生・対応日時	履歴 地図描画
2008-10-22 13:00:00	編集 0 5000 2
最新状況	タイトル
	Google chrome test
発生・対応日時	履歴 地図描画
2008-09-03 15:12:42	編集 0 5000 2
最新状況	タイトル
	池袋周辺誘導専用
発生・対応日時	履歴 地図描画
2008-08-22 19:26:40	編集 0 5000 2
最新状況	タイトル
	市庁舎
発生・対応日時	履歴 地図描画
2008-08-21 10:22:52	編集 0 5000 2
最新状況	タイトル

### (4) 情報入力画面での情報の入力

④「住所」を記載する。

※線データの場合は、「線色」を選択する。

※面データの場合は、「境界色」、「ハッチ色」、「背景色」、「ハッチパターン」それぞれを選択する。

⑤必要に応じて、「属性情報のリンク」にリンクしたいWebページのアドレス(URL)を記載する。

※「入力担当」以下は書き込まない。

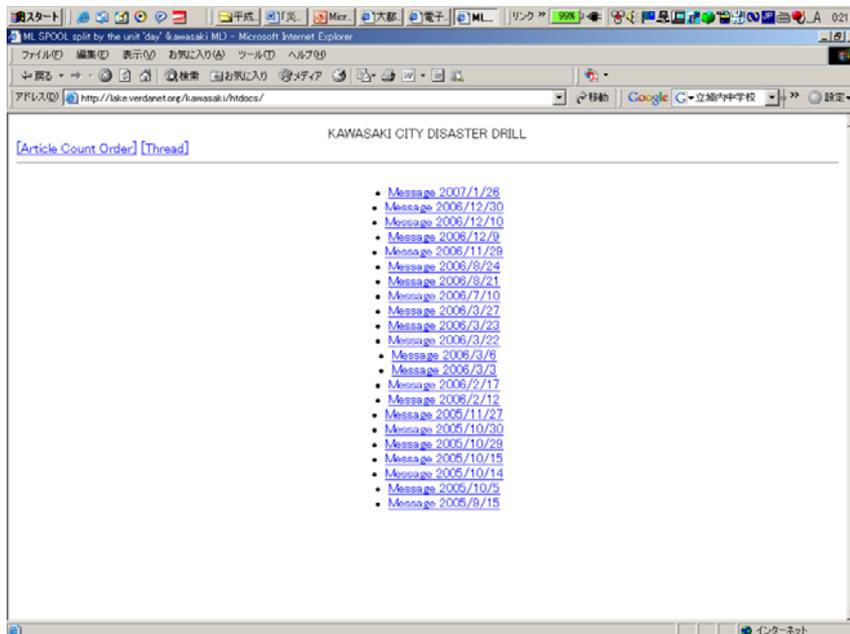
⑥入力した情報の内容を確認したうえで、「書き込む」ボタンをクリックすると、「登録データ一覧」画面に情報内容が示される。

※入力した情報を全部消去する場合は、「作業選択に戻る」ボタンをクリックする。

# ※入力情報についての注意事項

- ①学籍番号(氏名は記入しない)
  - ②最寄り駅周辺(自宅周辺もしくはは大学周辺)  
の都道府県・市区町村・丁目・番地
  - ③写真の撮影位置・撮影方向
  - ④状況
- を必ず記入すること

# ※メールに添付した画像が自動的に張り付くシステムの利用の仕方※



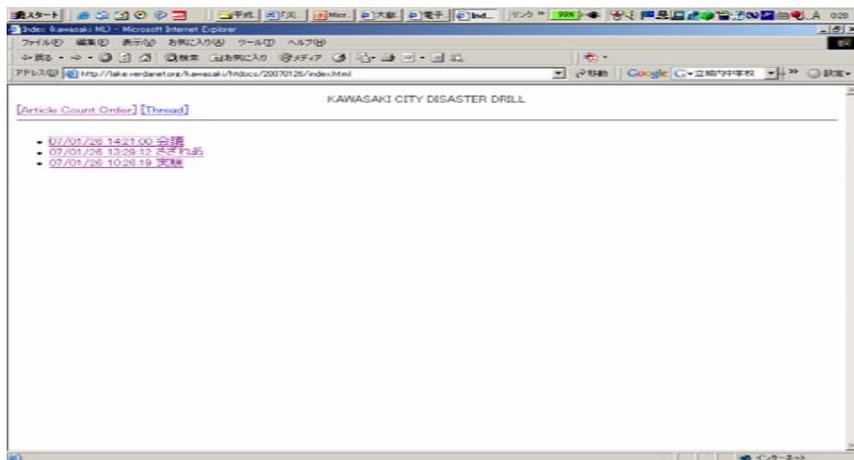
①あらかじめリンクしたい画像をWeb上に貼り付けておくために、[kawasaki@verdnet.org](mailto:kawasaki@verdnet.org) へファイル添付(写メールその他、何でも可)を送る。すると、サーバへ前データがスプール(保存)されると同時に自動的にメールのタイトル・内容・画像がWebページに張り付く。

② <http://lake.verdanet.org/htdocs/>

にアクセスすると見る事ができる。  
※ IDとPass Wordについては、マニュアル作成者に問い合わせること

③「**Nabla Zero Disaster Drill**」の画面で画像を貼り付けた年月日を選んでクリックする。

# ※メールに添付した画像が自動的に張り付くシステムの利用の仕方※



- ④該当する画像名をクリックして表示する。
- ⑤画像が張り付いているページのアドレス (URL)を「情報入力画面」の「属性情報のリンク」の項目に記載する。

# 3. 地図および情報の閲覧・修正・消去



(1)「登録データ一覧」画面から修正する項目を選ぶ

# 3. 情報および地図の閲覧・修正・消去



- (2)「電子国土で地図を閲覧する前に必ずここをクリックする！」ボタンを押してから、閲覧したい項目の「5000」または「25000」のボタンをクリックすると砂時計のマークが現れてからしばらく待つと地図画面が表示される。
- ※各項目から任意のWebページにリンクが貼られている場合、「詳細リンク」ボタンをクリックするとリンク先のページに飛ぶことができる。

# 3. 地図および情報の閲覧・修正・消去



## (3) 情報の閲覧

・地図上に各種情報のアイコンが現れ、そのアイコンの上に矢印(マウスのポインター)を置くと、情報内容が表示される。

・「埋め込み情報閲覧」ボタンを押し、各種情報のアイコンをダブルクリックするとリンク先のWebページに飛ぶ。

※他の地点の情報を閲覧したい場合は、ブラウザの「戻る」ボタンをクリックして地図閲覧画面に戻る。

※「印刷」ボタンをクリックすると閲覧している地図の画面を印刷できる。

※「閉じる」ボタンをクリックすると地図閲覧画面が閉じる。

### 3. 地図および情報の閲覧・修正・消去



#### (4) 情報の修正・消去

- ① 情報を修正する場合は、該当する項目の「編集」ボタンをクリックし、「詳細編集情報」ボタンを押し修正する。
- ② 情報を消去する場合は、「削除」ボタンをクリックし、情報を消去する。

